

中3公民 地方自治 <テスト対策問題>

練習1

わたしたちが住んでいる都道府県・市町村・特別区を地方自治体、または何というか。

【解答欄】

--

練習2

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

住民が自分たちの住んでいる地域を自主的に治めることを(①)自治という。(①)自治を行うおもな場となるのが都道府県・市町村・特別区などの(②)である。(①)自治のためには、国から自立した(②)をつくる必要がある。これを(③)自治という。

【解答欄】

①	②	③
---	---	---

練習3

地方自治は民主主義の原点であることから「民主主義の(X)」と呼ばれている。Xに入る語句を漢字2字で答えよ。

【解答欄】

--

練習4

次の各問いに答えよ。

- (1) 住民の意思にもとづいて、住民自身がそれぞれの地方の運営を行うことを何というか。
- (2) 地方自治とは、住民が自分たちの住んでいる地域を自主的に治めることを意味する。そのため、地方自治は何の学校といわれているか。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

練習5

政治を行う権力を国だけに集中させずに、地方公共団体にできるだけ多くの権力を与え、地方の行政や財政を担当させることを地方(X)という。1999年には地方(X)一括法が制定された。

【解答欄】

--

練習6

次の各問いに答えよ。

- (1) 政治上の権力を中央政府にだけ集中させず、地方に分散させることを何というか。
- (2) (1)の動きを促進するため1999年に制定された法律名を答えよ。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

練習 7

地方公共団体の仕事としてあてはまらないものを2つ選んで答えよ。

- ア 上下水道の整備 イ ごみ処理の仕事 ウ 消防の仕事 エ 郵便局の仕事
オ 地域の高齢者や障害のある人への支援 カ 地方裁判所の設置
キ 図書館・公民館の設置

【解答欄】

--

練習 8

次の各問いに答えよ。

- (1) 次の中から、地方自治体の仕事ではないものを記号ですべて選べ。

- ア 郵便局の設置や運営 イ 地方裁判所の設置
ウ 図書館・公民館の設置や運営 エ ごみの収集や処理 オ 上下水道の整備

- (2) (1)の他にも地方自治体には次のような仕事がある。次の文中の()に共通してあてはまる語句を答えよ。

地方自治体の仕事には、地域の高齢者や障害のある人への支援がある。この支援が高齢者()、障害者()であり、いろいろな()施設もつくっている。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

練習 9

地方公共団体には地方議会(都道府県議会や市(区)町村議会)が置かれている。地方議会の議員は、それぞれの地方公共団体の住民によって、直接選挙で選ばれる。地方議会は、法律の範囲内で、地方公共団体独自の法である(X)を定める。また、予算の議決や決算の承認を行う。文中の X に適語を入れよ。

【解答欄】

--

練習 10

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

地方公共団体の議会を(①)という。(①)を構成する議員は、住民の直接(②)で選ばれる。(①)は、(③)の範囲内でその地方公共団体の中で通用する法である(④)を制定する。また、(⑤)の議決や決算の承認を行う。

【解答欄】

①	②	③	④
⑤			

練習 11

地方公共団体の行政の長である都道府県知事や市(区)町村長のことを何というか。

【解答欄】

--

練習 12

次の各問いに答えよ。

- (1) 地方公共団体の行政の長をまとめて何というか。漢字 2 字で答えよ。
- (2) 都道府県の(1)を何というか。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

練習 13

地方政治について、次の各問いに答えよ。

- (1) 地方自治体の執行機関の長を何というか。
- (2) (1)は内閣総理大臣と違って、どんな方法で選ばれるか。簡単に説明せよ。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

練習 14

次の各問いに答えよ。

- (1) 地方自治では、住民が市長と地方議会議員の 2 つの代表を選挙で選ぶ。このようなしくみを何というか。
- (2) (1)のようなしくみがとられている理由を答えよ。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

練習 15

地方公共団体の首長と内閣総理大臣との選ばれ方の違いを簡単に説明せよ。

【解答欄】

--

練習 16

選挙権と被選挙権は一定の年齢になるとあたえられる。選挙権は 18 歳以上であるが、

- ①都道府県知事と、②市(区)町村長と、③地方議会の議員の被選挙権はそれぞれ何歳以上か。

【解答欄】

①	②	③
---	---	---

練習 17

次の表の①～④にあてはまる数字を答えよ。

	選挙権	被選挙権	任期
都道府県知事	(①)歳以上	(②)歳以上	(④)年
市町村長		(③)歳以上	

【解答欄】

①	②	③	④
---	---	---	---

練習 18

地方公共団体における地方議会と首長は、たがいに抑制し合い、均衡を保つ関係にある。首長は、地方議会が議決した条例や予算を拒否して審議のやり直しを求めたり、地方議会を解散したりすることができる。これに対して地方議会は、首長の(X)決議を行うことができる。議会が首長の(X)決議を行った場合、首長は辞職するか、議会を解散しなければならない。文中の X に適語を入れよ。

[解答欄]

--

練習 19

地方自治について述べた次の文章中の①～④に適する語句を書け。

地方公共団体における議会と首長は、たがいに抑制し合い、均衡を保つ関係にある。首長は、議会の決定に対する(①)権や、議会の(②)権を持っている。これに対して議会は、首長に対する(③)決議権を持っている。議会が首長の(③)決議を行った場合、首長は辞職するか、議会を(④)しなければならない。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

練習 20

地方自治では、首長や地方議会の議員を選挙するだけでなく、住民による直接民主制の要素を取り入れた権利が認められている。例えば、有権者の 50 分の 1 以上の署名を集めて条例の制定改廃や監査を求めたり、有権者の 3 分の 1 以上の署名を集めて議会の解散や首長や議員の解職(リコール)を求めたりすることができる。このような権利をまとめて何というか。

[解答欄]

--

練習 21

住民には、A 条例の制定・改廃や監査を求める権利、B 首長や議員の解職や議会の解散などを求める権利が認められている。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) これらの権利をまとめて何というか。
- (2) 下線部 A の条例の制定・改廃や監査を求めるために必要な署名数は有権者の何分の 1 以上か。
- (3) 下線部 B の首長や議員の解職や議会の解散などを求めるために必要な署名数は有権者の何分の 1 以上か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

練習 22

次の各問いに答えよ。

- (1) 条例の制定・改廃や地方議会の解散などを求めることのできる住民に認められている権利をまとめて何というか。
- (2) 有権者数が 25000 人の市において、条例の制定を求めるためには、何人以上の署名が必要になるか。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

練習 23

次の各問いに答えよ。

- (1) M 市を活性化させるための条例案を考え、その条例の制定を議会に求めるためには、何人以上の署名を集めればよいか。ただし、M 市の有権者数は 53239 人とする。
- (2) 署名が集まり、条例案が議会にかけられたが、わずかな差で否決された。そのため、議会の解散を求めようと考えた。今度は、何人以上の署名を集めなくてはならないか。
- (3) 首長や地方議員をやめさせたり、議会を解散させたりすることを何というか。カタカナで答えよ。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

練習 24

次の文を読んで、後の各問いに答えよ。

住民の政治参加にはさまざまな方法がある。A 市では市長の市政運営に反対した人々が、市長の解職請求を行った。これは、(①)民主制を取り入れた(①)請求権にもとづくものである。右の資料を見ると、解散請求に必要な署名数は(②)人以上ということがわかる。規定の署名が集まれば、それを(③)

(資料)

A市の人口	23690人
A市の有権者数	19936人
市長解職の住民投票の結果	
賛成	7543人
反対	7145人

に提出する。規定の署名数が集まり、住民投票が実施された。住民投票では(④)の賛成が必要だが、資料を見ると、それを上回っており、市長は失職した。

- (1) 上の文の①～④にあてはまる語句や数字を記入せよ。
- (2) 上の文のようなことが行われた後、この市では政治の空白を埋めるため、どのようなことが行われるか。

【解答欄】

(1)①	②	③
④	(2)	

練習 25

次は、Tさんのクラスが町役場を訪ねたときの質問の一部である。これについて、後の各問いに答えよ。

質問1 地域の川をきれいにするために、町独自の決まりを作ることは考えていないか。

質問2 首長がその職にふさわしくない場合どうしたらよいのか。

(1) 下線部を何というか。漢字2文字で答えよ。

(2) 質問2について、次の表の①～⑤に適する語句を下の[]よりそれぞれ選べ。ただし、同じ語句を2回以上使ってもよい。

請求の種類	必要な署名数	請求先
条例の制定・改廃の請求	有権者の(②)以上	首長
監査請求	有権者の(③)以上	監査委員
議会の(①)請求	有権者の(④)以上	選挙管理委員会
首長・議員の解職請求	有権者の(⑤)以上	選挙管理委員会

[召集 解散 2分の1 3分の1 50分の1]

[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
④	⑤		

練習 26

次の表を見て、各問いに答えよ。

請求の種類	必要な署名数	請求先
☆の制定・改廃	有権者の(③)以上	◎
(①)請求		監査委員
議会の解散請求	有権者の(④)以上	(⑤)
◎・議員の(②)請求		

(1) 表中の①～⑤にあてはまる語句や数字を書け。

☆, ◎は特定の語句が入る。

(2) 表にまとめられた住民の権利を何というか。

[解答欄]

(1)①	②	③	④
⑤	(2)		

練習 27

最近では、産業廃棄物処理場の設置、原子力発電所の建設、市町村合併など、地域の重要な問題について住民の意思を問うための()投票が行われるようになった。文中の()内に適語を入れよ。

[解答欄]

練習 28

次の各問いに答えよ。

- (1) 特定の地方公共団体にしか適応されない特別法を制定するには、あることをして住民の過半数の承認が必要になる。あることとは何か。
- (2) 近年、政策や計画などについても(1)を行うケースが増えている。実際に行われた(1)の例にあてはまるものを、次のア～エから2つ選べ。
 - ア 原子力発電所の建設
 - イ 憲法改正の是非
 - ウ 裁判官の罷免
 - エ 産業廃棄物処理場の設置

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

練習 29

地方の政治は、地方公共団体だけではなく、自治会やボランティアも地域の生活をよくするためにさまざまな取り組みをしている。このような中で、人々が自発的に集まって、利益目的ではなく、公共の利益を達成するためにつくった団体は何と呼ばれているか。アルファベット3文字で答えよ。

【解答欄】

--

練習 30

次の各問いに答えよ。

- (1) 地域を良くしようと独自に活動を行う民間の人たちによる非営利組織を、アルファベットを使って答えよ。
- (2) 公共の活動を住民が自発的に行うことをカタカナで答えよ。
- (3) 住民の苦情を処理し、行政が適正に行われているかを監視する制度を何というか。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

練習 31

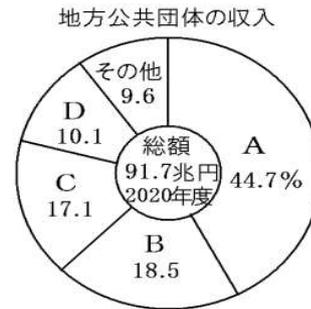
次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

地方公共団体が収入を得て、それを支出する経済活動のことを地方財政という。地方公共団体の収入には、地方公共団体が独自に集める自主財源と、国などから支払われる依存財源がある。自主財源には、地方公共団体の税金である地方税(右図 A)などがある。しかし、地方公共団体が1年間に得るお金である歳入のうち、地方税の割合は約4割にとどまっている。

自主財源だけでまかなえない分を補うのが依存財源である。依存財源には、地方公共団体の間の財政の格差をおさえるために国から配分される(①)(右図 B)や、教育や道路の整備といった特定の仕事の費用を国が一部負担する(②)(右図 C)、地方公共団体の借金である地方債(右図 D)などがある。

【解答欄】

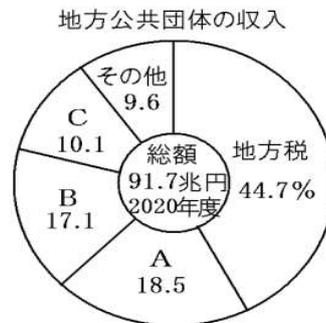
①	②
---	---



練習 32

右の円グラフは、地方公共団体の財政の歳入について示したものである。円グラフ中のA~Cは、それぞれ何という歳入の種類か。次の説明文を参考にして、それぞれあてはまる名称を漢字で書け。

- A 地方公共団体の収入の不足を補うために国から支払われる補助金である。
- B 教育や道路の整備といった特定の仕事の費用を国が一部負担する補助金である。
- C 地方公共団体の収入の不足を補うための借入金で、地方公共団体の借金にあたる。



【解答欄】

A	B	C
---	---	---

練習 33

次の文章中の①~⑥に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

地方公共団体の収入には、地方公共団体が独自に集める①(自主/依存)財源と、国などから支払われる②(自主/依存)財源がある。(①)財源には、地方公共団体の税金である(③)などがある。(①)財源だけでまかなえない分を補うのが(②)財源である。(②)財源には、地方公共団体の間の財政の格差をおさえるために国から配分される(④)や、教育や道路の整備といった特定の仕事の費用を国が一部負担する(⑤), 地方公共団体の借金である(⑥)などがある。

【解答欄】

①	②	③
④	⑤	

練習 34

右の資料は 3 県の収入の比率を示したものである。これを見て各問いに答えよ。

- (1) 国から配分される資金の割合が最も大きいのは、A～C のどの県か。記号で答えよ。
- (2) 借り入れの割合が税収よりも上回っているのはどの県か、記号で答えよ。
- (3) 財政状態が比較的豊かであるのはどの県か、記号で答えよ。
- (4) 地方分権を進めるにはどの収入がもっと増えた方がよいか。

	A 県	B 県	C 県
地方税	23.4%	15.6%	35.3%
地方交付税交付金	21.5	30.1	9.3
国庫支出金	21.5	19.9	17.2
地方債	16.5	15.9	19.6
その他	17.1	18.5	18.6

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

練習 35

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

最近では財政難に苦しむ地方公共団体が少なくない。地方公共団体の借金である(①)の発行残高も高い水準にある。(①)の発行残高があまりに大きくなると、やがて地方公共団体の収入のほとんどを借金の返済にあてなければならなくなり、住民にとってほんとうに必要なサービスを地方公共団体が提供できなくなってしまうおそれがある。そこで、国は 2007 年に(②)法を制定し、一定の基準以上に財政状態がよくない地方公共団体には早いうちに改善するようにうながし、なかでも状態が悪化している地方公共団体については、国の監督のもとで立て直しを図ることにした。

【解答欄】

①	②
---	---

練習 36

地方財政について、次のア～エから適切なものを 1 つ選び、記号で答えよ。

- ア 地方税は地方独自の財源であり、歳出全体をまかなうことができている。
- イ 地方公共団体の歳入は、国からの補助にはまったく頼っていない。
- ウ 地方分権が進み、近年は地方債がじょじょに減ってきた。
- エ 国は、財政状態がよくない地方公共団体に改善をうながすために、自治体財政健全化法を制定した。

【解答欄】

練習 37

2000 年ごろからおよそ 10 年間で地方公共団体の数が大きく減少したのは、何がすすめられたからか。

【解答欄】

練習 38

右の資料を見て、次の各問いに答えよ。

- (1) 資料を見ると、周辺の市町村が 1 つにまとまっていった結果が現れている。このようなことを何というか。
- (2) 右の資料の中から、次の文中の①～③にあてはまる語句を探し、記入せよ。ただし、①、②は順不同とする。
 (①)や(②)のような規模の小さい地方共同体が減り、(③)の数が増えている。
- (3) このような現象が進んだ背景について、次のア～エから適切でないものを 1 つ選べ。
 ア 重複する人員や施設を省くなど、地方公共団体の仕事の効率をよくするため。
 イ 地方公共団体の財政を安定させるため。
 ウ 環境問題など、広い地域で一体的に取り組むべき課題が増えてきたため。
 エ 地方裁判所の運営をよりよくするため。

[市町村の推移]

1999年3月	市	町	村	3232
	670	1994	568	
2018年3月	市	町	村	1718
	792	743	183	

[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
(3)			